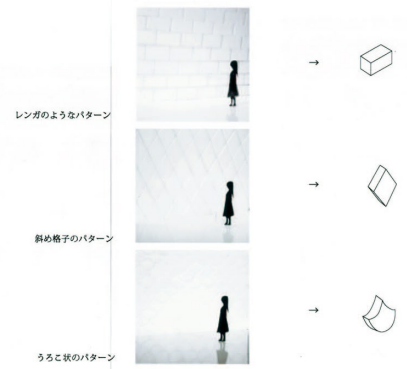
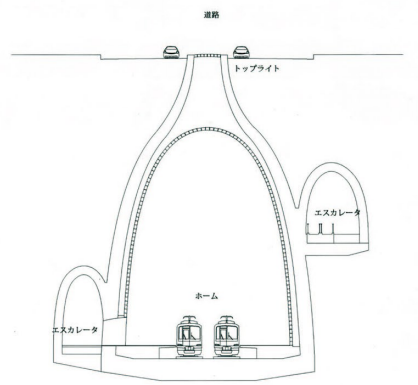


THE WHITE METRO

白いガラスブロックをアーチ状に積み上げて氷の洞窟のような地下鉄の駅をつくる
 地下深くにつくられる地下鉄の駅は地中であっても閉鎖的ではなく開放的な空間であるべきである
 ホームの空間はゴシックの聖堂のようなポールの大空間であり、一面はガラスブロックで覆われている
 半透明の白いガラスブロックは氷の固まりのような質感のもので使用され
 またそのブロックの形も駅によって違ったものを用い、いろいろな肌理をもった白い面を生み出す
 道路上にトップライトをあげ、そこからの光を躯体とガラスブロックの隙間に導き
 大空間を覆う白いガラスブロックの面自体を均質に発光させる
 光量の足りない分や夜間はガラスブロックの裏側に設置した白色LEDによって光をおぎなう
 自然光のような均質な光の環境が地下深くにできる
 地下に地上の雑多な都市空間から隔絶された、それと相反するよう真っ白い穏やかかつ緊張感のある空間がありそれが駅があること
 人々は通り過ぎるだけの駅になか特別な心地を抱きつつ地下鉄のドアを開くのを待つ



ブロックの積み方のヴァリエーション



SECTION 1/300